

令和元年度

第 2 回恵那市地域包括支援センター運営協議会会議録

日時：令和元年 7 月 4 日（木）

午後 1 時 30 分～

場所：恵那市役所 4 階第 2 委員会室

1 開会

2 あいさつ

3 議事

- （1） 会議の公開又は非公開の決定について
- （2） 恵那市地域包括支援センターの在り方について
- （3） 平成 30 年度活動実績報告について
- （4） 令和元年度活動中間報告について
- （5） 平成 30 年度・令和元年度 予算状況報告について
- （6） 介護予防サービスプラン作成業務の委託先について
- （7） その他

4 閉会

傍聴者なし

1 開会

■事務局（進行） 資料の確認をする。事前に送った緑の表紙のものと、ピンク色の資料編。本日配ったのは 1 枚目のレジュメ、2 枚目はホチキス留めの恵那市附属機関等の会議の公開に関する要綱、恵那市地域包括支援センターの今後のあり方について、広報えな。

委員がそろったので、協議会を始める。

2 あいさつ

■会長 天気が不安定な中、お集まりいただきありがとうございます。会議が円滑に進むよう協力をお願いします。

■事務局（進行） 2 号被保険者代表のまめ暮学童保育の池戸委員が欠席する。歯科医師会代表の奥村委員は、本日は代理の篠原様が来ている。民生児童委員代表の西尾委員の代理で原様が出席している。

議事進行は会長にお願いします。

3 議事

（1） 会議の公開又は非公開の決定について

■会長 会議の公開について、事務局から説明をお願いします。

〔事務局から資料に基づき説明〕

■会長 公開でよろしいか。

〔発言者なし〕

■会長 意見がないので、公開とする。

■事務局 今回に限らず次回も公開でよいか。

■会長 よろしいですね。

それをお願いします。

（2） 恵那市地域包括支援センターの在り方について

■会長 事務局から説明をお願いします。

〔事務局から資料に基づき説明〕

■会長 質問はあるか。

このままこの形で進めていくということでもいいか。

■委員 主な意見のところで、地域包括支援センター、本当に身近なところに相談場所があってほしいという要望に応じてほしいということで検討されていると思うが、出張相談所というのはこれから開設場所を検討ということだが、各旧町村でというイメージか。

■事務局 そういうイメージだ。センターの設置場所もまだ具体的に決まっていないので、今の市役所または支所から遠い、比較的離れているところに設置しなければいけないと思っている。

■委員 出張相談所の人員はどのように考えているか。

■事務局 中央は地域包括支援センターの職員、南部は支所の職員が行く。

■委員 開設の頻度というか、出張相談所なので毎日行っているものなのか。

■事務局 イメージとしては、1 日または半日など、決まった曜日、時間に開設するということで皆さんに周知していけると思う。行なっていく上で相談者が多く、1 日では足りないなどの意見を聴きながら変更していく。

■委員 様子を見ながら。

■事務局 様子を見ながら。

■委員 この広報を見て相談に来た人はあるか。

■事務局 まだ手元に届いたばかりの頃なので。

■事務局 広報を見て、市長へのダイレクト便で1 件相談が来た。

■委員 見てみて、分かりづらい。もう少し検討すべきだと思う。

■事務局 啓発は 1 回限りではなく継続していかなければいけないと思う。違う形でも啓発していきたい。

■委員 どんなどころが分かりにくい意見として出していただければ改善できる。

■委員 訴えたいものが多すぎて……。もう少し絞った方がいいのでは。

■委員 私はこういうことにかかわっているのでよく分かるような気がする。全部載せても、独居の人はこんなに細かく読まないだろうし、今度の特集は『思い出話の会をやっている』とか、『はつらつサポーターの話』とか、『認知症予防の家族の会がある』とかというふうに。これは初めてなので『こういうことをやっています』というのでいいので、次からは断片的に、一つ一つをまとめて、たびたび出してもらうか、カフェなどいろいろなところに『来てください』と言われたときに来て話していただくとか。でもカフェに来る人はこういうのが必要な人は来ない。出てくる人は健康な人であり、出てこない人にこういう包括の仕事が必要だと思うので。いつも思うのは、出てこない人にどういうふうに伝えていくかということだ。そこをどうやったらいいのかと、私は活動していていつも思う。だからそこを何とかしたいと思う。

■会長 こういうのはポスターみたいにして、高齢者が集まる病院、診療所などにずっと貼ってあれば多少でも通る。これは 1 回開いたら捨ててしまう。ポスターは作れないか。教室だけでもいい。誰かが説明してあげればいい、ここに電話をかければいいと。その説明をしてあげないといけない。それも考えてほしい。

■事務局 分かりました。

■会長 ではこの 2 つにするということはいいか。場所等は今後詰めていただくということで。

(3) 平成 30 年度活動実績報告について

■会長 事務局からの説明を求める。

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■会長 質問はあるか。

■委員 緑の 8 ページの認知症の初期集中支援チームのことで。具体的な例になることがあれば。

■事務局 主に最近では、よくある認知症の症状というよりも、幻覚が見えるという認知症の症状の人の相談が多い。認知症の色々なテレビなどで知識はあるが、ちょっと変わった症状だったりしたときにどうしたらいいだろうというところだったり、そういうところに私たち専門職が入って確定診断にもっていくケースが多い。主に大湫病院や診断してただけるところに行くが、チーム員の中には医師もいるので、その医師が間に入ったり、うちでは社会福祉士が病院との中間でいろいろな支援を行なっている。主に確定診断や介護保険のサービスにつなげる。まだ、初期集中でなければできない事例というよりも、今はいろいろな事例をこのチーム員で経験しているところだ。ひょっとしたら職員で対応できるケースでも、初期集中支援チームの経験を積み上げたいと考えている。医師が入っての確定診断につなげるための専門病院への受診というところの確率は上がっている。

■会長 質問はあるか。

なければ次に進む。

(4) 令和元年度活動中間報告について

■会長 事務局からの説明を求める。

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■会長 質問はあるか。

なければ次に移る。

(5) 平成 30 年度・令和元年度 予算状況報告について

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■会長 質問はあるか。

なければ次に移る。

(6) 介護予防サービスプラン作成業務の委託先について

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■事務局 この 32 事業所を承認していただきたい。

■会長 承認でよいか。

〔 発言者なし 〕

■会長 では承認とする。

■事務局 一覧表に訂正がある。30 番「東北福祉会」は「恵北」の間違いなので訂正をお願いします。8 番の住所に訂正がある。「恵那市長島町中野方町」とあるが、「恵那市中野方町」。

（7） その他

■会長 その他、何かあるか。

■事務局 事務局からはない。

■会長 全体で何か質問等あるか。

ないようなので閉会になる。

7 閉 会

■事務局（進行） 閉会のあいさつを篠原さんをお願いする。

■副会長代理 1 時間にわたりありがとうございました。次回は副会長が出席すると思う。今後よろしくお願いします。御苦労さまでした。

〔 閉 会 〕